

第67期事業報告書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで



ムンバット株式会社

証券コード：8115

株主の皆様へ



代表取締役
社長執行役員

中野 誠 一

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別なるご高配を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループ第67期事業報告書（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）をお届けするにあたりご挨拶申し上げます。

当連結会計年度における日本経済は、好調な企業収益等に支えられ緩やかな回復基調で推移いたしました。年度後半より、サブプライムローン問題を背景とする金融資本市場の環境変化や原油・素材価格の高騰もあり、鈍化傾向が見られました。個人消費につきましても、依然として盛り上がりには欠けた状況で推移いたしました。当社グループの主要販売先である百貨店及びチェーンストアの売上高も、個人消費の伸び悩み等により厳しい状況が続いております。

このような環境下、当社グループでは引き続きお客様のニーズに合った商品を迅速かつ機動的に提供できるものづくりと、「質」「効率」重視による収益体質の構築、さらには資産効率の改善に邁進いたしました。

売上高につきましては、猛暑の影響でパラソルの販売が好調に推移する一方で逆に降雨が少なかったことから、洋傘・レイングッズの販売が低調であったこと、前年上半期に宝飾部門のアクセサリ事業から撤退いたしましたこと、及び、不安定な天候要因や高額品に対する消費マインドの落ち込みを背景に毛皮・洋品毛皮・宝飾品といった衣服装飾品が伸び悩んだこと等により、当連結会計年度売上高は138億28百万円と前年比1.5%の減収となり、業績予想の140億円を若干ながら下回りました。

収益面につきましては、事業の一層の効率化を進めました結果、粗利益率は0.3ポイント改善いたしました。返品調整引当金を前年より98百万円多く積み増しを実施いたしましたことにより、差引後の粗利益率は前年比0.4ポイント悪化いたしました。前述の返品調整引当金の積み増しと減収による粗利益の減少要因により、経常利益は4億72百万円と前年比19.2%の減益となり、業績予想を37百万円下回りました。役員退職慰労引当金を新たに引当てたことや退職給付制度改定に伴う損失等により、2億83百万円の特別損失を計上いたしました。税効果会計による調整額が1億43百万円ありましたことから、当期純利益は1億15百万円と業績予想を85百万円上回り、前年比では62.6%の減益となりました。

本年度につきましては、個人消費の伸び悩む中、原材料の高騰、海外生産にかかる工賃の上昇傾向が続くことなど、コストを押し上げる要因も懸念されます。

一方で、お客様からは高品質で妥当な価格の商品の提供を従来にも増して求められています。かかる環境下、当社グループは、お客様のニーズに即応した質の高いものづくりを一段と推進し、販売シェアの拡大に努めるとともに、さらに徹底した経営の効率化により、安定的な収益を維持できる企業基盤の構築に取り組む所存でございます。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

営業の概況

<部門別業績>

(洋傘部門)

当連結会計年度の売上高は、61億49百万円、前年比3.0%の増収となりました。

パラソル市場では、猛暑の影響や遮光・軽量等の機能商品へのニーズの高まりもあり、販売は好調に推移いたしました。逆に洋傘・レイングッズ市場は、降雨が少なく販売は伸び悩みました。

その中で、当社グループは業界のトップ企業として、市場への新鮮な商品企画の提案を行うなど販売力強化に努めました。その結果、洋傘・レイングッズの販売低調をパラソルにて補う形で全体としては増収となりました。主要販売先である百貨店における当社販売シェアも拡大いたしました。帝人ファイバー株式会社と共同で遮光効果とファッション性を兼ね備えた「ミラ・ショーン」ブランドのパラソルを開発し、市場への投入を始めており、さらなる企画提案の充実を図ってまいります。

(洋品部門)

当連結会計年度の売上高は、33億33百万円、前年比11.9%の増収となりました。

洋品市場では、UV・ウオッシュャブル等の機能商品が注目を集め、春夏物の販売は堅調に推移し、秋冬物の販売は婦人服マーケットの低迷下、小物等でアクセントを表現する流れの中、洋服とのコーディネートアイテムとしてのストール類を中心として好調に推移いたしました。

その中で、当社グループは、主要販売先である百貨店における当社販売シェアも拡大し、売上高も前年を上回りました。

(毛皮部門)

当連結会計年度の売上高は、23億94百万円、前年比19.5%の減収となりました。

毛皮市場は、毛皮アイテムが引き続きトレンドとして注目されているものの、高額品への需要鈍化が顕著となっております。その中で、当社グループは、「ミラ・ショーン」ブランドが堅調に推移し、他社との商品差別化を進めてまいりましたが、高額品受注が伸び悩んだこと、また、洋品毛皮では、1～3月に気温が

下がったことにより販売は順調に推移いたしました。販売単価の下落要因により、販売金額としては、猛暑のため秋冬物売場の立ち上がり時期が遅れたことによる減収分を補いきれず、前年の売上高を下回る結果となりました。

(帽子部門)

当連結会計年度の売上高は、15億9百万円、前年比10.8%の増収となりました。

帽子市場では、春夏物は、UV等の機能商品の販売が好調に推移し、秋冬物は、ニットや布帛類が人気を博し堅調に推移いたしました。

その中で、当社グループは、引き続き「ヴィヴィアン・ウエストウッド」ブランドのニット商品が牽引となり、主要販売先である百貨店における当社販売シェアも拡大し、売上高も前年を上回りました。

(宝飾品部門)

当連結会計年度の売上高は、4億41百万円、前年比41.7%の減収となりました。その内、前年上半期に撤退いたしましたアクセサリー事業を除く売上高では、前年比31.2%の減収となりました。

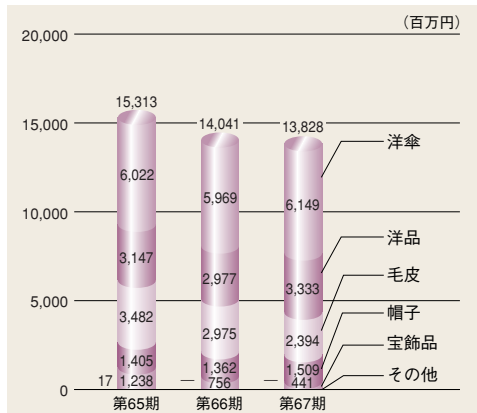
宝飾品市場は、毛皮市場と同様、高額品への需要が鈍化いたしました。また、信販会社による顧客向け与信抑制の影響もあり、マーケット全体として需要は伸び悩みました。

その中で、当社グループは、「ミラ・ショーン」ブランドの積極展開による企画商品の投入などを進めてまいりましたが、前年の売上高を確保することができませんでした。前年上半期にアクセサリー事業から撤退いたしましたことも売上減少要因となっております。

※従来、洋品部門に計上しておりました洋品毛皮につきましては、事業の実態を適正に反映させるため、当連結会計年度より毛皮部門にて計上しております。

商品部門別の状況における本文中の前年比につきましては、比較数値の前提条件を合わせるなど、上記の件を勘案して表記しております。

事業区分別売上高の推移



当社グループの財産及び損益の状況の推移

区 分	第64期 (平成17年3月期)	第65期 (平成18年3月期)	第66期 (平成19年3月期)	第67期 (当連結会計年度) (平成20年3月期)
売上高(百万円)	16,007	15,313	14,041	13,828
経常利益(百万円)	474	516	585	472
当期純利益(百万円)	234	△ 495	308	115
1株当たり当期純利益(円)	8.79	△ 18.60	11.57	4.32
1株当たり純資産額(円)	204.48	184.39	194.50	195.45
純資産(百万円)	5,451	4,913	5,181	5,204
総資産(百万円)	20,060	17,629	16,619	14,608

財務諸表の概要 (連結)

●連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当期 (平成20年3月31日現在)	前期 (平成19年3月31日現在)	科目	当期 (平成20年3月31日現在)	前期 (平成19年3月31日現在)
資産の部			負債の部		
流動資産	7,919,170	8,987,876	流動負債	5,566,253	7,772,391
現金及び預金	1,463,029	1,759,659	支払手形及び買掛金	2,130,451	1,974,126
受取手形及び売掛金	3,060,262	3,521,393	短期借入金	1,011,573	3,765,804
たな卸資産	3,165,975	3,207,027	社債(1年以内償還予定)	1,700,000	1,530,000
前渡金	28,532	19,662	未払金	215,068	236,713
短期貸付金	2,412	104,926	未払費用	43,549	41,869
繰延税金資産	130,501	—	未払法人税等	200,764	28,583
その他	123,286	441,328	未払消費税等	27,361	2,445
貸倒引当金	△ 54,829	△ 66,121	賞与引当金	72,135	142,430
固定資産	6,674,929	7,617,749	返品調整引当金	118,700	19,917
有形固定資産	4,484,543	4,500,182	繰延税金負債	—	815
建物及び構築物	565,117	587,415	その他	46,648	29,685
機械装置及び運搬具	13,427	7,881	固定負債	3,837,294	3,665,774
工具器具備品	79,673	78,559	社債	1,050,000	2,050,000
土地	3,826,325	3,826,325	長期借入金	2,318,641	1,316,103
無形固定資産	374,243	26,083	退職給付引当金	278,246	282,045
借地権	2,220	2,220	役員退職慰労引当金	178,888	—
商標権	218	218	繰延税金負債	—	233
ソフトウェア	27,671	15,106	その他	11,518	17,392
のれん	335,750	—	負債合計	9,403,547	11,438,165
電話加入権等	8,384	8,537	純資産の部		
投資その他の資産	1,816,141	3,091,484	株主資本	5,216,941	5,179,919
投資有価証券	84,409	89,718	資本金	3,339,794	3,339,794
長期貸付金	291,550	333,637	資本剰余金	1,039,578	1,039,578
敷金	258,002	432,864	利益剰余金	848,273	809,922
保証金	1,092,036	2,167,114	自己株式	△ 10,704	△ 9,375
繰延税金資産	20,286	—	評価・換算差額等	△ 12,321	1,536
その他	159,862	171,957	その他有価証券評価差額金	△ 1,576	341
貸倒引当金	△ 90,006	△ 103,807	繰延ヘッジ損益	△ 8,973	1,194
繰延資産	14,068	13,994	為替換算調整勘定	△ 1,772	—
社債発行費	14,068	13,994	純資産合計	5,204,619	5,181,455
資産合計	14,608,167	16,619,621	負債及び純資産合計	14,608,167	16,619,621

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

●連結損益計算書（要旨）

（単位：千円）

科目	当期	前期
	（平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで）	（平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで）
売上高	13,828,019	14,041,628
売上原価	8,116,689	8,188,440
売上総利益	5,711,329	5,853,187
販売費及び一般管理費	5,022,724	5,029,205
営業利益	688,605	823,982
営業外収益	105,083	129,766
営業外費用	320,990	368,738
経常利益	472,698	585,010
特別利益	3,734	21
特別損失	283,806	263,063
税金等調整前当期純利益	192,626	321,967
法人税、住民税及び事業税	220,582	13,683
法人税等調整額	△ 143,224	—
当期純利益	115,269	308,284

（注）記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

●連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：千円）

科目	当期	前期
	（平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで）	（平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで）
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,144,413	1,259,068
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,216,370	18,454
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,654,120	△ 1,367,971
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 3,294	—
現金及び現金同等物の減少額	△ 296,630	△ 90,447
現金及び現金同等物の期首残高	1,759,659	1,850,107
現金及び現金同等物の期末残高	1,463,029	1,759,659

（注）記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

●連結株主資本等変動計算書（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）

（単位：千円）

	株主資本					評価・換算差額等				純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主 資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月31日 残高	3,339,794	1,039,578	809,922	△ 9,375	5,179,919	341	1,194	—	1,536	5,181,455
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△ 53,278		△ 53,278					△ 53,278
当期純利益			115,269		115,269					115,269
自己株式の取得				△ 1,328	△ 1,328					△ 1,328
連結子会社の増加による変動額			△ 23,639		△ 23,639					△ 23,639
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）						△ 1,917	△ 10,167	△ 1,772	△ 13,857	△ 13,857
連結会計年度中の変動額合計	—	—	38,350	△ 1,328	37,021	△ 1,917	△ 10,167	△ 1,772	△ 13,857	23,164
平成20年3月31日 残高	3,339,794	1,039,578	848,273	△ 10,704	5,216,941	△ 1,576	△ 8,973	△ 1,772	△ 12,321	5,204,619

（注）記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

財務諸表の概要（単体）

● 貸借対照表（要旨）

（単位：千円）

科目	当期 (平成20年3月31日現在)	前期 (平成19年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	7,710,877	8,949,220
固定資産	6,864,332	7,694,939
繰延資産	14,068	13,994
資産合計	14,589,278	16,658,154
負債の部		
流動負債	5,490,474	7,798,708
固定負債	3,833,187	3,663,676
負債合計	9,323,661	11,462,384
純資産の部		
株主資本	5,274,102	5,194,233
資本金	3,339,794	3,339,794
資本剰余金	1,039,578	1,039,578
利益剰余金	905,434	824,236
自己株式	△ 10,704	△ 9,375
評価・換算差額等	△ 8,485	1,536
其他有価証券評価差額金	△ 1,576	341
繰延ヘッジ損益	△ 6,909	1,194
純資産合計	5,265,616	5,195,769
負債及び純資産合計	14,589,278	16,658,154

（注）記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

● 損益計算書（要旨）

（単位：千円）

科目	当期 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)	前期 (平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで)
売上高	13,515,249	14,031,682
売上原価	7,946,405	8,228,607
売上総利益	5,568,843	5,803,075
販売費及び一般管理費	4,879,867	5,000,045
営業利益	688,976	803,030
営業外収益	122,112	140,497
営業外費用	320,937	368,643
経常利益	490,151	574,884
特別利益	3,734	21
特別損失	283,806	263,063
税引前当期純利益	210,080	311,842
法人税、住民税及び事業税	215,000	10,000
法人税等調整額	△ 139,396	—
当期純利益	134,476	301,842

（注）記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

● 株主資本等変動計算書（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）

（単位：千円）

	株主資本						評価・換算差額等			純資産合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計	其他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益		評価・換算差額等合計
		資本準備金	資本剰余金合計	其他利益剰余金	利益剰余金合計						
平成19年3月31日 残高	3,339,794	1,039,578	1,039,578	824,236	824,236	△ 9,375	5,194,233	341	1,194	1,536	5,195,769
事業年度中の変動額											
剰余金の配当				△ 53,278	△ 53,278		△ 53,278				△ 53,278
当期純利益				134,476	134,476		134,476				134,476
自己株式の取得						△ 1,328	△ 1,328				△ 1,328
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額）								△ 1,917	△ 8,104	△ 10,022	△ 10,022
事業年度中の変動額合計	—	—	—	81,197	81,197	△ 1,328	79,868	△ 1,917	△ 8,104	△ 10,022	69,846
平成20年3月31日 残高	3,339,794	1,039,578	1,039,578	905,434	905,434	△ 10,704	5,274,102	△ 1,576	△ 6,909	△ 8,485	5,265,616

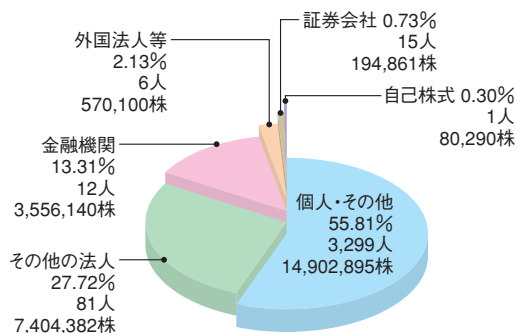
（注）記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況 (平成20年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 60,000,000株
- 発行済株式の総数 26,628,378株
(自己株式80,290株を除く)
- 株主数 3,414名
- 大株主(上位10名)

株主名	持株数
株式会社ニード	4,390
株式会社三井住友銀行	1,210
ムーンバット持株共栄会	1,158
河野正行	1,050
日本生命保険相互会社	1,000
岡本緑	729
株式会社京都銀行	522
フシアインベストメント リミテッド	520
京セラ株式会社	399
大阪証券金融株式会社	364

所有者別株式分布状況



会社の概要 (平成20年3月31日現在)

- 社名 ムーンバット株式会社
 英文社名 MOONBAT CO.,LTD.
 本社 京都市下京区室町通四条南入鶏鈴町493番地
 東京本部 東京都千代田区九段北4-1-3
 飛栄九段北ビル4階
 支店 東京・名古屋・大阪・福岡・札幌(営業所)
 創業 明治18年3月(西暦1885年)
 設立 昭和16年9月(西暦1941年)
 資本金 33億39百万円
 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 従業員数 250名(連結)・231名(単体)
 事業内容 洋傘・洋品・毛皮・レザー・宝飾品・帽子などの
 アクセントファッション商品の企画、輸入、製造、
 仕入、販売等を主な事業内容としております。

ホームページアドレス <http://www.moonbat.co.jp>

重要な子会社の状況

会社名	資本金	主要な事業内容
日本洋傘センター株式会社	60,000千円	洋傘の製造、加工、販売
エムビー情報サービス株式会社	20,000千円	通信情報処理システムの開発・販売
A.F.C. ASIA LIMITED	HK\$1,000,000	貿易業

取締役、監査役及び執行役員 (平成20年6月27日現在)

代表取締役・会長執行役員	大島 幸雄	
代表取締役・社長執行役員	中野 誠一	エムビー情報サービス株式会社 代表取締役
取締役・常務執行役員	有吉 計則	東京支店長(兼) 事業本部チェーンストア部担当
取締役・常務執行役員	今村 京一	管理本部長(兼) リスク管理・コンプライアンス担当
取締役・常務執行役員	川向 雅裕	営業統括担当(兼) 毛皮・宝飾事業担当
取締役・執行役員	杉岡 善秀	事業本部長(兼)帽子事業部長 A.F.C. ASIA LIMITED 代表取締役
常勤監査役	田中 治	
常勤監査役(社外)	隈本 友三	
監査役(社外)	南部 孝男	弁護士
監査役(社外)	郷田 紀明	公認会計士
執行役員	山西 英治	大阪支店長
執行役員	武内 敏和	福岡支店長

株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日（中間配当をする場合） その他必要な場合はあらかじめ公告いたします。
株主名簿管理人	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	東京都府中市日鋼町1番10（〒183-8701） 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	〈住所変更等用紙のご請求〉 ☎0120-175-417 〈その他のご照会〉 ☎0120-176-417
(インターネットホームページURL)	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html
同 取 次 所	住友信託銀行株式会社 全国各支店
公 告 方 法	日本経済新聞に掲載いたします。
上 場 証 券 取 引 所	大阪証券取引所市場第二部



本社 〒600-8491 京都市下京区室町通四条南入鶏鉾町493番地
TEL (075) 361-0381 (代表) FAX (075) 371-0171
<http://www.moonbat.co.jp>